

日本鐵鋼協會第九回研究部會第五回製鋼部會議事錄目次

議 題 電氣製鋼爐の操業並に構造に就き改善すべき點如何

	頁
I 開 會 順 序 書.....	1
II 研 究 部 會 委 員 名 簿	2
III 研 究 部 會 開 會 の 摺 換	2
IV 講 演.....	3
1. 本邦に於ける電氣弧光爐の發達に就て 日本特殊鋼株式會社技師 佐 藤 政 一.....	3
2. 弧光式電氣爐の設計に就て 八幡製鐵所技師 野 崎 榮.....	4
3. 電氣製鋼用弧光爐の設計に關する一基礎的研究 三菱製鐵株式會社技師 向 山 幹 夫.....	6
4. フイヤット式電氣爐に就て 住友製鋼所技師 工學士 荒 木 彬.....	14
5. 鹽基性電氣製鋼法に於ける經濟的考察 三菱造船株式會社長崎造船所技師 工學士 中 村 道 方.....	18
V 討 議 速 記 錄.....	23
VI 河 村 會 長 の 閉 會 の 辭.....	34
VII 日本鐵鋼協會第九回研究部會 第五回製鋼部會 電氣製鋼爐に關する資料一括表.....	(附 錄)

I. 日本鐵鋼協會第九回研究部會順序

開會時日 昭和8年10月15日(日)午前9時
 會場 名古屋市中區御器所町 名古屋高等工業學校講堂

第五回製鋼部會

議題 電氣製鋼爐の操業並に構造に就き改善すべき點如何

午前の部

- | | | |
|--------------------------|-----------------------------|----------------|
| 1. 開會の挨拶 | | 2. 委員長選舉 |
| <u>講演</u> | | |
| 1. 本邦に於ける製鋼用電氣弧光爐の發達に就て | 日本特殊鋼會社 技師 佐藤 政一 君 | 午前 9.10-9.35 |
| 2. 電氣爐の設計に就て | 八幡製鐵所 技師 野崎 榮 君 | 午前 9.40-10.05 |
| 3. 電氣製鋼用弧光爐の設計に關する一基礎的研究 | 三菱製鐵會社 技師 向山 幹夫 君 | 午前 10.10-10.35 |
| 10分休憩 | | |
| 4. 演題未定(都合に依り掲載見合) | 吳海軍工廠製鋼部 神谷 基夫 君 | 午前 10.45-11.10 |
| 5. ファイット式電氣爐に就て | 住友製鋼所 技師 工學士 荒木 彬 君 | 午前 11.15-11.40 |
| 6. 鹽基性電氣製鋼法に於ける經濟的考察 | 三菱造船會社社長崎造船所 技師 工學士 中村 道方 君 | 午前 11.45-12.05 |

書食

午後の部

- | | |
|--------------|-------------------|
| A. 資料一括に就て説明 | 委員長 工學博士 川崎 會恒三 君 |
| B. 提出資料に就て説明 | 各委員 |
| C. 討議 | 各委員 |

閉會の挨拶

II. 日本鐵鋼協會第九回研究部會委員名簿

各工場	推薦委員	本會推薦委員
八幡製鐵所技師 特殊鋼課長	26 野崎 榮 君 出	本多光太郎 君 缺
東京鋼材株式會社技師	27 福留 富 治 君 出	野田 鶴雄 君 缺
日本特殊鋼會社技師	28 佐藤 政一 君 出	12 石川 登喜 治 君 出
日本鑄鋼會社(東京)	29 青木 元直 君 出	井上 克巳 君 缺
中島鋼管會社	30 松江 德太郎 君 出	井口 庄之助 君 缺
日本鋼管會社電氣製鐵所技師	31 笹 靜 誠 君 出	向井 哲吉 君 缺
日本鑄造會社(鶴見)	32 中山 正大 君 出	13 田子 島茂次 君 出
大同電氣製鋼所築地工場	33 楠 正 允 君 出	室井 嘉治馬 君 缺
熱田工場	34 大垣 梅雄 君 出	14 村上 武次郎 君 出
造機部築地工場	35 林 達 夫 君 出	15 濱住 松二郎 君 出
小松製作所	36 瀧 川 廉 雄 君 出	久保 田 省三 君 缺
住友製鋼所	37 荒 木 彬 君 出	16 工藤 治人 君 出
住友伸銅鋼管會社	38 絹 川 武良 司 君 出	17 齋藤 大 吉 君 出
大阪製鐵所	39 中野 弘 策 君 出	18 寒 川 恒 貞 君 出
金子鑄鋼所	40 於 勢 半次 君 出	19 吉 川 晴 十 君 出
共立電氣鑄鋼所	41 西 脇 德和 君 缺	長 谷 川 熊 彦 君 缺
神戸製鋼所第一熔解工場	42 滿 田 十次 君 出	20 川 崎 舍 恒三 君 出
安來製鋼所	43 山 本 眞之助 君 出	21 淺 田 長 平 君 出
日本製鋼所(廣島工場)	44 松 田 武四郎 君 出	22 澤 村 宏 君 出